

寒中お見舞い申し上げます

前回の「通信」発行から随分時間が経ちました。

本会に関心を寄せてくださる方々のいぶかしげな表情を思い浮かべ申し訳ない心持ちです。

いささか言い訳がましい印象をお与えするかとは思いつつも、その間事務局では本会の過去と現在、そして未来への省察の時間がありました。

閉塞感の漂う今日、その打破への礎の一つにある教育への、とりわけ国際化と共生と日本に直接的に結びつく海外帰国子女教育への課題は、教育に限らず日本の現在を 1960 年代以降の 40 年間とは全く違った視座で見るとを問い掛けているように思えます。

そして外国人子女教育の課題は益々多様化しています。

その時、これまでに共感と啓発を得た生徒・保護者・教師、また韓国中国台湾の日本語を学ぶ学生や日本語教師との出会いを今、東アジアの精神文化（東洋知）の再考と重ねながら思い起こしています私としては、一旦立ち止まる勇氣、それも個々の実践に委ねるのではなく個々を動かし、時に制約している社会全体の勇氣、が必要なのではないかとの思いに到っています。

そういった指向や現環境から私的には、本会の旧来の議論である「考える」こと・思考と実践についての本会としての考え方と自覚が、合理非合理、YES/NO といった二者択一的分割発想に拠らない中で求められているのでは、と“考えて”います。

それは 1990 年に発足し、1996 年から私なりに関わってきました本会の歴史を顧みること、本会の現在から未来への存在意義とも私の中でつながっています。

3 月の第 58 回研究例会後 1 ヶ月すると新年度が始まります。

本会を介して、海外帰国子女教育また外国人子女教育は日本そのものを映し出す鏡であることを、心も新たに会の言葉として発信でき、共感の輪が広げられることを願って止みません。

2010 年 1 月

(井嶋 悠)

「帰国子女教育を考える会」事務局

大阪 YMCA 国際専門学校 国際高等課程 内

〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1 - 5 - 6

大阪 YMCA 土佐堀館 6 F

TEL: 81-(0)6-6441-0848

FAX: 81-(0)6-6443-7510

小路 清一（しょうじ きよかず）

e-mail : shoji-kiyokazu@osakaymca.or.jp

井嶋 悠（いじま ゆう）

e-mail : y_ijima0823@yahoo.co.jp